

第二回新宿・町の学校

地域誌・新宿小町
創刊しました。

共助・共生のまちづくりを地域から考える
「町の学校」です。
新宿区立花園小学校の学校開放教室で開校します。



森のミズク

5 / 23 (土) 午後3時 ~ 5時

場所： 新宿区立花園小学校・第一会議室

新宿区新宿 1-22-1 最寄駅 地下鉄丸ノ内線新宿御苑駅(大木戸門口)下車徒歩5分
(会場の準備がありますので、事前に参加申し込みを、事務局までお願いします)

テーマ：「自分の変革から周りの変革へ」

講師：千田 悦子氏 UNHCR・国連難民高等弁務官(駐日)事務所 総務・経理担当官

第一回町の学校にも参加しました。
第二回は私が講師です。



京都生まれ。1985年津田塾大学学芸学部国際関係学科卒業後、日本国際ボランティアセンター(JVC)よりソマリアでボランティア。その後、青年海外協力隊で西サモアに派遣(JICA事務所・秘書隊員)。ボストン大学医学部大学院公衆衛生学科修士号及びハワイ大学ソーシャルワーク修士号を取得。ハワイ州政府社会福祉課児童保護局で(虐待児童及びその家族の)ケースワーカーとして勤務後、1996年よりUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)にて、ジュネーブ本部、ケニア、アフガニスタン、ジブチ、ザンビア、モザンビーク等で主にフィールド・オフィサー(現場担当官)として勤務。現在 UNHCR 駐日事務所の広報アドバイザーとして2007年より東京にて勤務中。2009年3月より総務・経理担当官となる。

著書：「アフガニスタン祈りの大地」清流出版社 2002年

共著：「国際緊急人道支援」ナカニシヤ出版 2008年

「現地と世界とつなぐ私達の仕事」津田塾大学オープンリサーチセンター2008年

その他：「地球を救う仕事(4巻) 苦しみから救いたい」

千田悦子さんは、9.11にカンダホールで働いていた唯一の国連女性職員です。自分のやりたい仕事をめざして、NGOのボランティアを経て現職にいたるキャリアと世界の紛争現場での平和活動の報告や思いを熱く語っていただきます。

特定非営利活動法人(NPO法人) コミュニティプレス東京

事務所：〒160-0022 東京都新宿区 1-13-12 中立ビル 5F プロップスクルー内

ホームページ <http://www.shinjuku-komachi.com>

メールアドレス info@shinjuku-komachi.com FAX: 03-5366-6596

参加申し込みは、E-mail または FAX でお願ひします。折り返し、参加案内を送付しますので、氏名、住所、返信 FAX 番号またはメールアドレスを記載してください。参加希望者多数の場合は、先着順としますのでよろしくお願ひします。